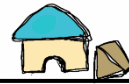


つみきの暮らし

日々の暮らしの中で、こども園つみきとして大切にしたいことや、こどもとおとなの素敵な姿をお伝えしていきます。



大浦 久子

くらしの場をリニューアル

NO.28

新生活も一ヶ月が経ち、子ども達は自分の過ごしたい場所や遊びたい遊びを見つけることができてきました。保育者たちは、遊びや生活動線、子ども達の興味関心、感じたり経験して欲しい事等を考慮し、子ども達が自ら遊び、笑顔で暮らす姿を期待しながら新しい環境を整えました。そこで、今回のお便りでは、子ども達が落ち着く空間を用意してあげたいという保育者の提案から作成した空間をご紹介します。



緑があることで閉鎖的なはずの壁も落ち着きのある雰囲気。

最近見かけるこの箱のようなもの。なんのためにあるかというと・・・。

【落ち着く空間とは】

『落ち着く』

辞書では『移り動いていた物事が安定した状態なる』が一般的ですが、私たち保育者が言う・使う『落ち着く』は、子どもと大人の心が

- ・穏やかな気持ち
- ・安定・安心した気持ち
- ・遊びに夢中・集中

をイメージします。

大人がホッとする時間を必要とするように、子どもにもゆっくり過ごす時間が大事なのです。



この場所をこどもたちは 『くまのおへや』と命名しました！

- ・ 騒々しい音が苦手な子
- ・ 一人になりたいとき
- ・ むしゃくしゃしてしまうとき
- ・ ケンカしてしまったとき
- ・ こっそり仲直りしたいとき
- ・ 誰にもじゃまされたくないとき

など、この空間はこんな用途で使用してほしいな～と考えています！

安心できる、穏やかな気持ちがあつてこそ、好きな遊びを楽しめたり、友達と関わったりすることができます。

くまのおへや



中はこんな感じです。
閉ざされた空間が自分の心の緊張を開放してくれます。



採光にも配慮した作りは保育者のこだわりです！

登ってほしくない所には植物を置いて、子ども達が登るのはやめようと考えています。

